

Empowering Knowledge



Pure

Comprehensive research information management, networking and expertise discovery system to enable evidence-based decisions, promote collaboration, simplify administration and optimize impact.



For more information about Pure, please visit us
elsevier.com/research-intelligence/pure

Also follow us on twitter
twitter.com/elsevierpure

Version 1.01 | November 2015
Copyright ©2015 Elsevier BV. All rights reserved.

Elsevier Research Intelligence

Pureは、数多くの組織内外のソースからの研究情報を1つのプラットフォームに集約し、戦略的意思決定の基となるデータが、信頼性が高く、包括的で、リアルタイムにアクセス可能なデータであることを保証するエンタープライズ研究管理ソリューションです。

Pureによって、多様な形式のデータの結合とグループ化が可能になります。



レポート作成と評価

Pureでは情報が1つのプラットフォームに統合されるため、あらゆるタイプの情報を網羅したレポート作成の作業が簡素化されます。すべてのデータが1か所に集約されているので関連付けが容易にでき、キャンパス内での意思決定を支援する知見、傾向、強みを明らかにする高度なレポート作成に活用できます。作成されたレポートを基に、出版物およびそのインパクトごとに学部や研究者を比較する、研究機関と助成金データの関係を分析する、助成金獲得や被引用回数の中で最も価値のある共同研究を把握することなどが可能になります。

「大学全体に散在しているデータを集約して包括的なレポートを作成するのは容易な作業ではありません。しかし、バーミンガム大学ではこれを実現すべく、研究機関のアクティビティを管理・評価する研究情報システムとしてエルゼビアのPureを導入しました。」

バーミンガム大学
プロボスト兼副学長
Adam Tickell 博士

情報のショーケース化

Pureの導入後は研究者、研究者の専門知識、および特殊な機器を組織の内外から見つけやすくなります。研究者および学部のプロフィールを公開して検索可能にすることで、キャンパス内および他の研究機関との強力な共同研究ネットワークに必要な基盤が構築されます。強力なネットワークと高度な可視化により、研究者にとっては助成金の獲得が容易になり、優秀な研究パートナーを集めることができ、結果的に被引用率が向上します。

「学内にはさまざまな学部とカレッジがあり、研究センターも多数存在します。公式のWebページを公開している組織もありますが、そうではない組織の方が多いたのが現状です。Pureのポータルは、各組織の研究内容を紹介するためのプラットフォームとなっています。サイトを立ち上げて以降、自分たちの研究を取り上げて欲しいという組織から数多くのリクエストをもらっています。」

ミネソタ大学
リサーチャー&
ディスカバリシステム担当
サービスリーダー Jan Fransen 氏

教員および研究者の アクティビティレポート

教員による審査は容易ではなく、時間のかかるプロセスになりがちですが、研究重点型機関の運用上不可欠です。このような通常のアクティビティ/パフォーマンス評価では、手動でのデータ入力やデータ形式の異なる複数のシステムでの作業が必要になるため、多くの時間が費やされるのが一般的です。このプロセスを自動化・簡素化する包括的ソリューションを提供するPureにより、研究機関はキャンパス内の学術的アクティビティ（設置されている課程、研究成果、獲得した助成金など）を詳細に把握できるようになります。

「出版物やプロジェクト/受賞のみならず、栄誉、研究奨励制度、ポスト、研究室など幅広い研究関連情報を収集するPureの機能によって、これまで不可能だった精度の高い検証済みレポートの作成が可能になりました。」

ロイファナ大学リューネンブルグ
(ドイツ)
リサーチサービスチームリーダー
Barbara Ebert 博士

研究機関のリポジトリ

多くの大学では、学術論文への自由なアクセスおよびキャンパスにおけるコンテンツの一元管理が推進されるのに伴い、研究成果を保管する必要性が高まっています。Pureを導入することで、所属機関の原稿、データセット、およびその他の研究成果物を一元的に保管して、各研究者のプロフィールや他の研究データと関連付けることができます。Pureでは維持管理できる研究成果のタイプに制限がありません。従来の査読済みコンテンツに加え、保管対象はデータセット、助成金関連の情報、受賞歴・倫理的承認、プロジェクトに関する記事の切り抜きやナラティブデータにまで及びます。Pureは専門の開発チームによってサポートされており、リポジトリはタイムリーかつ定期的に更新されます。

「Pureでは年次審査、助成金申請、年度末のプロジェクト報告、個人的なWebページなどが効率化され、研究者の負担が軽減されています。」

ストラスクライド大学
リサーチ&ナレッジエクステンションズ
オペレーションズ
Emer McDougall 博士

